

新入会員紹介

南西支部 目黒 稔莉さん
(株)Co-Lab
共同代表



色々な行事に参加して、同友会の皆さんと共に学んでいきたい。



南西支部 高須 智子さん
高須行政書士事務所
ライフワ-クラホ” 代表

経営者として何をいいか分からないのが現状。まだ代表になり切れない。同友会で学びながら経営者として成長していく。



南西支部 大森 直樹さん
(株)ホシケンつくば店
店長

責任者としてつくばに赴任して来たばかり。まずは、例会に参加して学んでいきたい。



会員企業紹介

街と人と繋がる企業



沼田 元良さん 日立支部
(有)沼田クリーンサービス 代表取締役
【一般・産業廃棄物収集運搬業】



- ・グループ全体売上35億
- ・収集運搬の一括対応(安心安全)
- ・自社のロゴ制作・広告宣伝強化

知的財産をトータルサポートする専門家



山崎 晃弘さん ドラゴン支部
山崎特許事務所 所長
【弁理士業】



- ・知財に関する豊富な専門知識
- ・研究開発に関する助言・コンサルティング
- ・合同会社設立で知財トータルサポート

人事労務のワンストップサービスを目指す、 経営者のよき相談相手



畠山 佳樹さん 水戸支部
はたけやま事務所 代表
【社会保険労務士、中小企業診断士業】



- ・仕事の見える化、チームで仕事をする体制整備
- ・お客様にとって有益な情報提供
- ・組織力向上のための採用

より良いビジネス環境を提供するプロ集団



瀬谷 浩平さん 水戸支部
関彰商事(株)水戸支店 支店長
【石油製品卸小売・事務機器・事務用品】



- ・地域支店創設でサービス窓口を一本化
- ・他部署との連携強化
- ・若手社員が働きがいを感じる職場環境

2023組織強化・会員増強全国交流会(Zoom) 参加報告

グループ討論では、各県各支部の事例を共有しあう場となり、多くの人を巻き込んでの組織化、会員の課題を聞き出す力を養うこと、あとは高い目標を設定し、先を見越して種を撒くという学びを得ました。改めて増強の意義と具体的なアクションの両輪で実践していく事が 重要だと感じました。



(レポート:鈴木大介さん)

Facebook・Instagramでも紹介しています(^^)/

人をむすび、まちをむすんで、地域課題を解決する会社



星野 由季菜さん 水戸支部
まちむすび合同会社 代表社員
【人材育成・コンサルティング業】



- ・企業向けコミュニケーション研修
- ・学校向けキャリア教育支援
- ・課題解決のための地域コーディネート

人が育ち、未来への想いをつなぐ会社



大森 健一さん 南西支部
(有)ファミリーライフクラモチ 代表取締役 【保険代理店業】



- ・スタッフが連携できる仕組みづくり
- ・心理的安全性が高い職場環境
- ・金融庁提言FD宣言(顧客本位の業務運営)保険代理店

関わる人全てを笑顔にする会社



鈴木 聰之さん 水戸支部
(株)ORIGINALZ 代表取締役
【自動車販売・整備業】



- ・自動車組合の青年部会長就任
- ・社員が働きやすい環境・理念の共有
- ・事務所の外に打合せスペースを設置

技術向上を目指し日々進化する企業



笹沼 耕さん 南西支部
(株)笹沼製作所
【金属加工業】



- ・職場環境の改善
- ・取引先とのwin-winな関係づくり
- ・プレス加工【深しづり】の強みを生かした仕事

2023組織強化・会員増強全国交流会(Zoom) 参加報告

「尊敬する人は母です」娘が直接対策ノートに書いているのが目に入った。が、その後が何も書いてない…。そして娘が私を見ながら「どこだろう…」の一言。だよね、なんか分かるよ、その気持ち。頼りないし、忘れっぽいし、いつも心配させてばっかりで。悩ませてほんとごめん(笑)でもその後言い訳かのように「母みたいなお母さんになりたいとは思うんだよね」と。もうその言葉がとてつもなく嬉しくて。最高の誉め言葉！やっと秋を感じた夜に涙腺崩壊。でも…直接で聞かれたら何て答えるんだろう…。(Shimo)

2023.10.1 No.327

発行／茨城県中小企業家同友会

DOYU IBARAKI

〒310-0851 茨城県水戸市千波町1918 セキショウ・ウェルビング福祉会館 3F
電話 029-243-8230 ファックス 029-243-7225 メール info@ibaraki.doyu.jp

第24期経営指針を創る会 前期発表会 9/16

11名の受講生が半年間向き合ってきた自身の“想い”“ありたい姿”。それを言葉にして伝えることの難しさ。
適度の緊張感が会場を包む中、理念とビジョンの発表会が行われました。委員・OBからの応援シートは受講生にとっての宝物。
まだまだ悩み奮闘しながら、過去・現在・未来の自分への問いかけを続け、後半戦「計画・方針」策定へと進みます。



幹部社員研修会 実践計画発表会 9/22

幹部として何が出来るのか、自分の役割は何なのかを真剣に考えて、自社の課題と向き合い経営者との対話を重ねて来た3ヶ月。
いよいよ迎えた課題解決のための実践計画発表会。経営者も緊張の面持ちで幹部社員の発表に真剣に耳を傾けていました。
これから3月まで自社の課題解決のため、経営者と共に実践を重ねていきます。会社発展の力は幹部社員にあります！



第8回経営労働問題全国交流会in山口 参加報告

【全国大会実行委員長 菊池剛さん】

『経営者と社員が一体となり、良い企業づくり・地域づくり』についての問題提起・総合実践が報告され、変化がますます激しくなっていくこの時代、それぞれの会社がより良くなるために、『改善』よりさらに踏み込んだ『変革』をなしとげる必要があると強く感じた全国大会でした。参加した茨城メンバーもGr長や発表者で活躍でした！2025年に開催される茨城での経営労働問題全国交流会では沢山の会社が変革を成し遂げ、全国からお越しただく経営者をお迎えしましょう！

【経営指針担当リーダー 鎌倉正行さん】

普段同友会活動を通して学んでいる様々な事柄を、より広い目線で捉えながら、それでいてさらに凝縮して詰め込んだ2日間でした。良い会社、良い経営者、良い経営環境を本気で考えて取り組み、しっかりと実践している経営者が参加していました。この熱を茨城に持ち帰り、改めて労使見解や経営指針、企業変革プログラムVer.2を実践している会員の普及を目指す事が、茨城開催の経営労働問題全国交流会作り込みのスタートであると感じました。

【経営指針担当副リーダー 池田裕児さん】

経営労働問題全国大会にて、最も心に残った言葉が2つあります。
【小さな一流企業を目指す】信頼とは、社員にウソをつかない経営です。自分はできているのか？目指しているのか？本当に考えさせられる2日間でした。

【経営労働委員長 永岡誠司さん】

まさしく経営指針、社員教育の実践者が集まる全国大会でした。同友会での毎月の例会、経営指針、求人、教育を学んで終わりではなく、常に自社へ持ち帰り実践していくことの大切さを教わりました。この、同友会の真髄ともいえる経営労働問題全国交流会が、2025年には茨城で開催されます。同友会で学んだことを実践している精鋭たちを迎える緊張感。そこから茨城同友会の会員が得られる気づきと学び。いまから2年後が楽しみです。私たちも更に深く経営を学び、そして実践し続け、2025年には茨城から報告者を出します！

【第24期経営指針を創る会受講生 川野邊憲実さん】

経営労働問題全国交流会は、経営指針を創る会の受講生として参加しても刺激的でした。企業変革支援プログラムVer.2を自社に活用し、人を生かす経営で地域に頼られるやり甲斐ある会社を社員と共に築いていくと決意しました。



事務局にて販売中

8月の例会報告



第11回いばらき経営フォーラム 11月29日(水)13:00~ 古河市"ヤクルトはなももプラザ"にて開催!

日立支部



小田部 伸さん
(有)鍋屋本店
代表取締役

8月2日(水) 日立シビックセンター 【あるものさがし ~12/360年の挑戦~】

創業360年の鍋屋本店。小田部伸さんが代表取締役になって12年。360年間同じ業態で事業を続けてきたわけではなく、時代時代で事業を変えながら継続してきました。

私たち中小企業の事業継続には一体何がならないのか?と自社に無いものを取り入れようといつつい考えてしまします。自分の会社の経営資源を探し、できることを探し、新しい事業を地域で展開する。地域の人の働く場所地域の活性化、地産地消と経営資源・地域資源により活かすことで、自社だけでなく、まわりから必要とされる会社・なくてはならない

会社=長く続く会社になっていくのではないか。
無いものを探す前に、あるもの探しをしてみましょう。

(レポート:高橋秀幸さん)



県央海浜支部



青木 恵之さん
(有)日青工業
代表取締役

8月7日(月) ひたちなか商工会議所会館 【個人のビジョン無くして会社の理念を語るな】

外部環境、危機感。日本の未来やばいよね?という認識。数字や論拠があったとしても、自身の環境の枠外の事を自分事として受け止める事が本当に難しい。海外まで視野を広げると、同じ時間軸で他の国で起こっている状況が何らかの形で日本にも波及していくイメージは、日本の悲観的な未来像とリンクしてしまう。これから全てのビジネスは社会課題に向かうという事が前提となるなら、今の事業が、より大きな視点でとらえた共同体の課題とピントがずれていいたら、そもそも事業永続は危ういのではないでしょうか?

経営者の仕事のひとつは人のポテンシャル開発ですが、その前に経営者もひとりの人間です。自分のポテンシャルも勿論開発し続ける。自分の魅力は何なのか人生かけて表現する。自分が自分の才能を信じなければ、だれが信じてあげられますか?

その先はもちろん自分だけではなくて社員や関わる全ての人達の才能を信じて、関わる人との才能を開拓しあう関係性の中で、生きていきたいとそのスタートラインに改めて立つことが出来た、例会づくりでした。

今の行動が未来をつくります。今この瞬間が一番大事!!(レポート:鈴木大介さん)

水戸支部



中庭 忠さん
(株)アビリティ
代表取締役

8月23日(水) セキショウ・ウェルヒーインク福祉会館 【企業のフェーズと、経営者の決断力】

20歳の頃に恩師と出会い「30歳で社長になる!」と決意、修行のため上京して数々の営業職を経験、そんな中で人材派遣業に出会い31歳で創業しました。

男気溢れる中庭さんですが、会社の規模や状況、社会の変化を冷静に見極め、社長として必要な仕事を確実にすることを学びました。そして必要に応じて経営者である自分のステージを変えること、そのステージでしっかり活動し周囲に認められ、更にステップアップしていく、経営者として高みを目指す姿勢はずっと続くんだろうなって!実感してます。

報告の最後に皆様へ質問です。
【社長にしか出来ない仕事を確実にしていますか?】

【その仕事社員でも出来ませんか?】
(レポート:伊藤友之さん)



南西支部



筑波 洋海さん
(株)筑波材木店
専務取締役

8月29日(火) BARKスタジオ 【儲かってつか? 創業者との約束 ～人の木の個性を生かす企業へ～】

9月に広島で開催される青年経営者全国交流会の報告者として登壇予定の筑波さん。半年の時間をかけて準備してきた内容を報告いただきました。筑波さんがどのような経緯で今の考えに至ったのか、筑波さんが社員や社長との間に生じる問題にどのように取り組んできたのか、そして、創業者から3代目に至るまでの「儲け」の定義。八方塞がりの中で9400万円の売上を実現した経緯や、普通なら捨てられる端材を巧みに活用した事例が多数紹介されました。

報告を通して強く伝わってきたのは、ビジョ

ン達成のためにあらゆることを自分事として捉え、決して他者のせいにはせず、自分が何をすることで課題を解決していくのか、まっすぐに課題に向き合う主体者としての姿でした。本番での発表が待ち遠しい限りです。筑波さんの経営哲学や取り組みを今後も注视してまいりたいと思います。
(レポート:高橋眞澄さん)

県西支部



鈴木 達也さん
(株)鈴木建設
代表取締役

8月24日(木) 境町商工会館 【会社の未来を笑顔に変える】

縮小する市場に対して自社の強みと社会のニーズ変化の一一致点を模索する中、自社の働き方や地域で事業を継続する事の大好きな責任に気づき、家族経営だった会社を法人化し雇用もスタートします。

フィードバックでは、既存建築サービスのみで事業を継続できるのか?などと測量関係会員からの鋭い指摘もあり、考え込む場面もありました(笑)

G討論では『理念・指針を持つことにより経営はどう進むか?』をテーマに討論し、経営理念・指針の重要性を確認するとともに、未受

講会員にとって経営指針を創る会へ興味を抱いて頂くいいきっかけの例会となりました。
(レポート:八巻大介さん)



ドラゴン支部



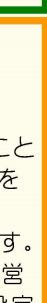
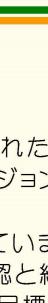
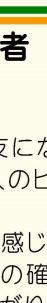
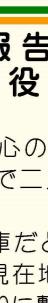
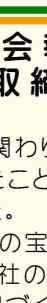
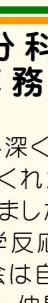
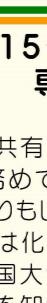
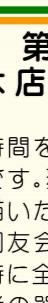
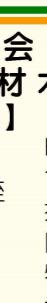
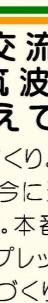
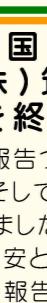
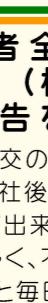
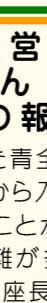
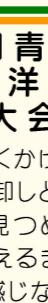
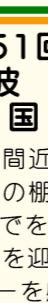
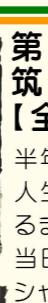
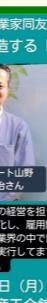
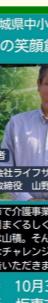
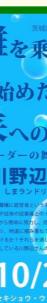
伊藤 史紀さん
(株)Co-Lab
代表取締役

8月10日(金) 牛久市商工会館 【どうすれば、売り上げを増やせるのか? その前に考えるべきこととは】

伊藤さんの的確なアドバイスと他面的視点、その思考はどこで生まれたのか?そんなことを疑問に思いながら、例会の作り込みを行なってきました。伊藤さんが経験してきた安定した仕組みの大手企業、イノベーションや挑戦を行うベンチャー企業、経営について語りあう星野リゾート時代を得て、「なにを考えなければならないのか?を考える」という探究心が、今に繋がっているのだと思いました。

・人の多様性を知り尊重する
・自分らしさを知り活かす
・今の自分を感じ律し整える・環境、出会い、運

に感謝し、精進する
・大切なものを守りながら変わり続ける
という理想の経営者のお話と、これからの社会環境の変化、会社のステージの変化にどう対応していくますか?という討論では、常に学び、自分はどうあるべきかを考え、多様性を知る為に物事を客観的に捉え俯瞰的な視点が必要であり、相手を知るためにには対話を重要だという事をこの例会を通して学びました。
(レポート:穴沢あけみさん)



日立支部
10/4(水)18:00
多賀市民会館
(株)大和電機製作所
大内 史さん

県央海浜支部
10/16(月)18:00
酒列機前神社社務所
酒列磯神社
海後 宗明さん

水戸支部
10/25(水)18:00
福祉会館
(有)しまランドリー
川野邊 恵実さん

南西支部
10/24(火)18:00
つくばカピオ
オリエンテーション

県西支部
10/30(月)18:00
坂東市商工会館
(株)ライフサポート山野
山野 英治さん

ドラゴン支部
10/12(木)18:00
牛久市商工会館
(株)KidsCreation
宮嶋 さやかさん



第51回青年経営者全国交流会 第15分科会報告者
筑波 洋海さん (株)筑波材木店 専務取締役
【全国大会での報告を終えて】

半年間近くかけてきた青全交の報告づくり。人生の棚卸しと入社から入社後そして今に至るまでを見つめ直すことが出来ました。本番当日を迎えるまで困難が多く、不安とプレッシャーを感じながらも座長と毎日報告づくりに励んでいました。不安が消えるまで、当日の朝までロープレを繰り返して、今できるベストの報告ができたと思っています。

一番の収穫は座長の高橋眞澄さんと沢山の

時間を共有し深く関わり心の友になれたことです。務めてくれたことで二人のビジョンを描いたりもしました。

同友会は化学反応の宝庫だと感じています。特に全国大会は自社の現在地の確認と経営者の器を知り、仲間づくりに繋がり、目標設定の場ともなります。安全圏ばかりにいては発見や気付けないことが沢山あります。

皆さん来年の宮崎青全交や全国大会と一緒に行きましょう!!